

展覧会

県美プレミアムⅢ

11月19日(土)~2017年3月19日(日)

小企画 ハナヤ勘兵衛の時代デェ!!

芦屋を拠点に長く活躍した写真家ハナヤ勘兵衛(1903-1991)を振り返る今回の展覧会。1995(平成7)年に芦屋市立美術館で開催の回顧展以来となる本展では、戦前のヴァンテージ・プリントを始め様々な資料を展覧の予定です。



ハナヤ勘兵衛《船B》1931年 個人蔵

特集 彫刻大集合

主要な彫刻・立体約40点を展覧します。ロダンをはじめとする近代の人体彫刻、抽象性や構成に比重が置かれた20世紀前半の作品、そして、素材や制作のアイデアが多様化した今日の立体まで、彫刻の変遷・展開を振り返ります。



植松善二《置一浮遊の場》1989年

関連イベント

■「彫刻大集合」学芸員による連続講座「近・現代彫刻」

12月23日(金・祝) 「20世紀後半の彫刻」
1月14日(土) 「20世紀前半の彫刻」
2月11日(土・祝) 「19世紀の彫刻」
いずれも15:00～(約90分)
レクチャールームにて(定員100名)

■「ハナヤ勘兵衛の時代デェ!!」特別解説会

講師:山本淳夫(横尾忠則現代美術館学芸課長)
(ききて:相良周作(当館学芸員))
1月22日(日) 15:00～(約90分) ※14:30開場
レクチャールームにて(定員100名) 聴講無料

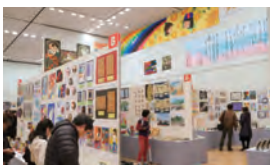
■ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日(12月30日を除く)
13:00～(約45分)
1階エントランスに集合(定員なし) 要観覧券

第16回 神戸っ子アートフェスティバル

2017年1月24日(火)~29日(日)

神戸市立の幼稚園・小・中・義務教育・高等学校と神戸市内の特別支援学校及び神戸大学附属学校、県立芦屋特別支援学校の幼児・児童・生徒の代表者が集まる展覧会です。子供たちの個性や年齢による表現の多様性や面白さと、創造力にあふれた夢いっぱい作品をご覧ください。阪神・淡路大震災及び東日本大震災からの復興を祈念し、神戸市と仙台市の小中学生作品を交換する「第5回仙台・神戸子ども絵画交流展」も併せて開催します。



昨年度の展覧会の様子

ギャラリー棟にて 10:00～18:00
(1月27日(金)・28日(土)は夜間開館につき20:00まで)
観覧料:無料
主催:神戸っ子アートフェスティバル実行委員会、兵庫県立美術館ほか8団体

関連イベント

1月28日(土)・29日(日)

①こどもワークショップ

「つないで つないで…」 11:00～14:00
(受付は終了時刻の30分前までとします。入退場自由)
ペットボトルのキャップやカプセルを並べてつないで、美術館の空間に不思議な世界をつくりだそう!
受付場所:アトリエ2 対象:こども優先

②「美術館探検ツアー」 14:00～14:30 (受付13:50～)

県立美術館の建物を探検しながら、ぐるぐるの階段や屋外彫刻などを紹介するよ。家族で参加してね♪
受付場所:ギャラリー棟3F 階段上がって右
対象:どなたでも (海が見える場所)

①②いずれも、参加無料・事前申込み不要

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■美術館の調べ

12月10日(土)

河本理沙 ピアノリサイタル

～郷愁の詩～

<演奏曲目> ショパン「雨だれ」「スケルツォ第4番 Op.54」/武満徹「雨の樹素描Ⅱ」/ラフマニノフ「コレレリの主題による変奏曲」ほか

<出演者のひと言> この度は本来のクリスマスの意味を考え心の奥に祈りを内包する美しい作品を選曲しました。作曲家がどのような思いを馳せてその曲を作曲したのかを追求し、曲を通して私の気持ちもお届けできたらと思います。◎河本理沙(ピアノ)。大阪府出身。東京音楽大ピアノ演奏家コース卒業。パリ国立地方音楽院首席卒業。国内外のコンクール入賞歴多数)アトリエにて 14:00～ 無料



河本理沙

■美術館の調べ

12月17日(土)

天本麻理絵 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ベートーヴェン「ピアノソナタ13番 op.27-1」/ドビュッシー「ベルガマスク組曲」/シューマン「幻想小曲集 op.12より」

<出演者のひと言> 音楽の真髄を、じっくり皆様と共有するひとときになればと思います。◎天本麻理絵(ピアノ)。東京藝術大、同大学院、ベルリン芸術大、同大学院修了。独シュナーベルコンクール最高位、スタインウェイ賞2012受賞)アトリエにて 14:00～ 無料



天本麻理絵

四季シリーズコンサート<冬>

12月18日(日)

佐々木倫子 ムジソプラノ・リサイタル

～愛あるところには～

<演奏曲目> ラフマニノフ「夢」/香月修「しぐれに寄する抒情」/団伊玖磨「三つの小唄」/H・ヴォルフ「イタリア歌曲集より『小さなものでも』」ほか

<出演者のひと言> 長年大切にしてきた独・露・日本歌曲から愛にまつわる歌曲を、共演者の力を借りて楽しい舞台を作ります。◎佐々木倫子(ムジソプラノ)。



佐々木倫子

東京藝術大大学院声楽科修了。ベルリン芸大留学。歌曲演奏を中心に活動。ロシア歌曲賞受賞。神戸波の会副会長、神戸大学教授)◎幸野紀子(ピアノ)。大阪音楽大声楽科、ピアノ科卒業。ウィーン国立音楽大留学。日本モーツァルト音楽コンクール入賞。神戸女学院大講師)◎猪澤文人(バリトン)。大阪音楽大大学院声楽(歌曲)専攻修了。神戸波の会理事。神戸市立長峰中学勤務)◎渋谷晴香(朗読)アトリエにて 15:00～ 全席自由3,000円

■美術館の調べ

12月23日(金・祝)

ベルクレール Retro&Holly Christmas

～ミュージックベル&ピアノ&ギター～



村上麻央 山根邦子 石原綾乃 谷口啓

<演奏曲目> ノクターン/クリスマススイブ/クリスマスソング/ダイアナ/君の瞳に恋してる ほか

<出演者のひと言> クリスマスマードたっぷりのミュージックベルの音色をお楽しみ下さい。ダイナミックで繊細、表情豊かな音色を響かせます。癒しの音色とともに1人27本のベルを操るパフォーマンスも要注目。◎ベルクレール(2012年ミュージックベルコンテスト金賞、13年同パフォーマンス賞、15年同銅賞) =村上麻央、山根邦子(ベル)、石原綾乃(ピアノ)、谷口啓(ギター)

エントランスホールにて 14:00～ 無料

■美術館の調べ

1月14日(土)

播磨TRIBE 新春ライブ

～温故知新～

<演奏曲目> 南部俵積唄/北海盆唄/こきりこ節/ソーラン節 ほか

<出演者のひと言> ふだん触れる機会のすくない民謡。この機会に知ってもらえたら嬉しいです。古き良き日本の音をあたらしい形で表現します。◎東婦美子(津軽三味線・民謡・尺八。13歳より津軽三味線をはじめ、18歳より東北にて5年間民謡修業。現在は地元はりまを拠点に各地で活動中)◎前田康光(ベース。高校生の時ベースをはじめ、関東でバンド活動を経て、現在無農薬野菜を作る百姓の傍ら活動中)◎森川陽介(ジャンベ。小さな頃にお祭り太鼓を叩いてからリズム楽器が大好き。現在、様々な楽器とコラボレーションに取り組む)



播磨TRIBE

エントランスホールにて 14:00～ 無料

■美術館の調べ

1月17日(火)

松岡万希 震災レクイエム

～Toru Takemitsu: SONGSを中心に～

<演奏曲目> めぐり逢い/小さな部屋で/うたうだけ/翼/島へ/見えないこども/死んだ男の残したものは

<出演者のひと言> 1930年-1996年、武満徹がその生涯にわたって書きつづけた「ソング」は、ラジオやテレビ番組、映画やドラマの挿入歌、また目的を持った集会などでうたわれてきました。変わりゆく時代と普遍的なひとのこころに、この日もう一度 耳をすませてみて下さい。◎松岡万希(ソプラノ)。京都市立芸術大卒業、東京藝術大大学院修士課程修了。コンサート、オペラ公演にソリストとして出演。東日本大震災からの復興支援活動にも力を注いでいる)◎木田陽子(ピアノ)。東京藝術大卒業後に渡米し10年間の海外演奏活動を続ける。2013年帰国)

アトリエにて 14:00～ 無料



松岡万希